

大会名	県民体育大会 兼 第76回 国民体育大会新潟県予選会【少年の部】			
期日/会場	令和3年6月13日(日) 午前 9:00 開会式 / 長岡市市民体育館			
高等学校	新潟県卓球連盟	後援	新潟県高等学校体育連盟	主管 長岡支部
種目	少年男子 少年女子			
競技方法	トーナメント方式			
参加資格	<p>㊦日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち次の者については日本国籍を有しない者であっても参加することができる。</p> <p>(1)出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者</p> <p>(2)学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒。但し出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生(主に高校生)及び家族滞在(中学3年生)については、大会実施要項が定める参加申込締切時に一年以上在籍していること。また、留学生(主に大学生)については、参加できない。</p> <p>(3)参加しようとする当該年以前に前号(2)の規定に該当していた者。</p> <p>(4)外国人留学生の参加は、1校2名以内とする。</p> <p>(5)令和2年度の高校選抜大会でベスト32に入った選手と各校4名、但し1校の参加人数は、男女別で8名以内とする。</p> <p>(6)中学生は、令和2年度新潟県中学新人大会の2年生の部でベスト16に入った者のみ参加できる。</p> <p>㊧各競技の選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長と体育協会会長が代表として認め、選ばした者であること。</p> <p>㊨第74回大会又は第75回大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き第74回大会又は第75回大会と異なる都道府県から参加することはできない。</p> <p>(1)令和元年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者</p> <p>(2)結婚及び離婚に係る者</p> <p>(3)一家転住に係る者:[一家転住等]に伴う特例措置の考え方による</p> <p>(4)JOCリトアカデミーに在籍する者(「JOCリトアカデミーに係る選手の参加資格の特例」)</p> <p>㊩選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。</p> <p>㊪前記のほか、選手については次のとおりとする。</p> <p>(1)参加選手は冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。</p> <p>(2)回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加する事はできない。</p> <p>(3)健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。</p> <p>(4)ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は、検査をうけねばならない。</p>			
所属都道府県	<p>当該競技団体が限定する場合を除き、次の何れかが属する都道府県から選択する</p> <p>㊦居住地を示す現住所(現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所)</p> <p>㊧学校教育法第1条に規定する学校の所在地</p> <p>㊨勤務地</p> <p>㊩「JOCリトアカデミーに係る選手の参加資格の特例」に定める小学校の所在地</p> <p>※上記に属する都道府県のうち「居住地を示す現住所」「勤務地」「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」の何れかから参加する場合は、令和3年4月30日以前から本大会終了時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。但し、次の者はこの限りではない。</p> <p>a「一家転住」した場合</p> <p>b「JOCリトアカデミーに係る選手の参加資格の特例借置」の適用を受ける場合</p> <p>c「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例借置」の適用を受ける場合</p>			
年齢基準	平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた者とする。(中学3年生を含む)			
競技ルール	現行日本卓球ルール	使用球	日本卓球協会公認球	
申込先・切	各支部事務局(別記参照)	切	5月17日(月)	
申込料	1,000円			
全国大会	10月1日(金)～4日(月)		三重県営サンアリーナ	
ゼッケン	別記			
その他	<p>①予選会の上位者は、2次選考会へ推薦する。</p> <p>②無観客試合とする。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、大会の中止・延期が有り得る。</p> <p>④健康チェックシート(様式1・2)記入後、様式1を当日提出、様式2は各自大会終了後2週間保管の事。</p> <p>⑤引率者等の帯同者は、各チーム男女別で2名までとする。</p>			